

平成29年度山林火災防ぎょ訓練



3月1日から始まる、春季全国火災予防運動に先立ち、近畿大学生物理工学部にて訓練場所の提供をしていただき、山林火災防ぎょ訓練を実施しました。

今回の訓練では、消防組合から消防団に中継送水が行われ、消防団との連携の再確認や、昨年12月に紀北生コンクリート協同組合と消防組合が、締結した「災害発生時における消防用水等の搬送に関する協定書」に基づき、紀北生コンクリート共同組合のミキサー車による消防用水搬送訓練と供給訓練が初めて実施されました。

火災では初期消火体勢が遅れることで、広範囲に延焼することから、各機関とのスムーズな連携が重要となります。

平成28年12月に発生した、新潟県糸魚川市の大規模火災では消防用水が不足し、消火活動が困難となりました。

これらを教訓として、当消防組合と紀北生コンクリート協同組合が協定を締結しています。

訓練の様子



実施日時：平成30年2月24日（土）9時30分から

実施場所：紀の川市西三谷

（近畿大学生物理工学部敷地内駐車場）